

第3回

発行

2026年4月吉日

旧向島中学校跡地公園づくり ワークショップニュース

本事業では、旧向島中学校跡地の活用に伴い、跡地への東向島北公園の移転及び周辺道路を拡幅することで、地域の防災性と生活環境の向上を図ります。

全3回のワークショップを開催し、新しい公園をどのように利用したいか・過ごしたいかというアイデアの共有から始め、公園に必要な空間、施設、設備、ルール等公園に係る様々なことについて参加者のみなさんで意見交換をしていただきました。

対象地概要

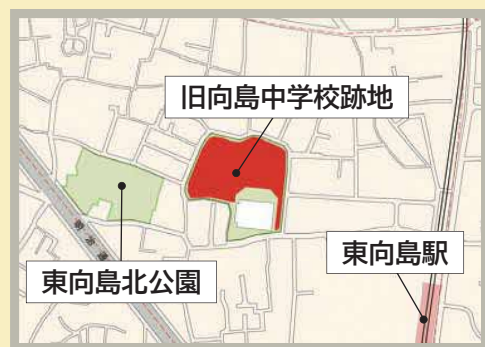
場所：墨田区東向島四丁目 18 番 9 号

面積：7,389.98 m²

予定：令和 7-8 年度 公園の設計
(ワークショップ含む)

令和 9-11 年度 工事(外周道路含む)

令和 12 年度 新しい公園の開園



ワークショップ実施スケジュール

前々回

第 1 回

令和 7 年 12 月 13 日

『公園のコンセプト(方向性)を考えよう!』

新しい公園にどのような空間が充実すると良いか、敷地をどのように活用したら良いか、キーワードや方向性を共有しました。

コンセプト

多様な世代のつながりが花咲く 地域のみなが集まり、安心して過ごせる公園

前回

第 2 回

令和 8 年 1 月 24 日

『公園の施設の配置を考えよう!』

ボール遊び広場の設置、出入口や広場、公園施設等の配置についてキーワードや方向性を共有しました。

今回

第 3 回
(最終回)

令和 8 年
2 月 28 日

『公園の平面プランを考えよう!』

意見交換

- ①公園の平面プラン案について
- ②平面プラン案を踏まえた公園の活用について

4グループに分かれて、2つの議題について、意見交換を行いました。

お問い合わせ

墨田区 都市整備部 都市整備課 都市整備・河川担当

電話：03-5608-6281 メール:toshiseibika@city.sumida.lg.jp

第3回ワークショップを開催しました!

当日は

34名

ご参加いただきました!



第3回ワークショップを実施するに当たり、事務局で第1回及び第2回の各班の意見をひとつの図面にまとめました。その図面を基に、4つのグループに分かれて意見交換を行いました。

意見交換① 公園の平面プランについて



Aグループ

■遊びひろば

砂埃がたたない舗装

防災・防犯

ソーラーシステム等

災害時に使える設備

出入口

・出入口は5箇所程度

・自転車や人が車道に飛び出さない工夫

・夜間は明るさを確保する

■トイレ

男性用、女性用、誰でもトイレ

■植栽

住宅側は常緑樹を配置

■にぎわい・防災ひろば

芝生を無くし広場を広く使う

■その他

・記念碑(向中跡地)を設置

・ミストを設置

・ベンチを増設

・時計を設置

Bグループ

■遊びひろば

・公園の象徴となる遊具

(電車等)

・囲いのある乳幼児遊具が

とても良い

■植栽

・四季を楽しめる花

・長く楽しめるサクラ

・公園の中央にどんぐり等が

拾える樹木

・藤棚

■トイレ

・公園の内側に少し寄せる

・おしゃれなトイレ

■コミュニティひろば

遊べる水施設

■芝生エリア

築山が良い

■出入口

・防火水槽の近くに出入口

・大正通りに抜ける出入口

■イベントエリア

イベント用の電源

■その他

・ベンチを増設

・公園の愛称となるシンボル

・木製の縁台を設置

Cグループ

■遊びひろば

・自由度の高い遊具

・小規模な遊具

■植栽

・サクラの種類を増やす

・藤棚(日陰)

・日除けの木は植える場所を考えて

■園路

・園路で区切らず一体の広場とする

・人通りのある園路は車椅子やベビーカーの人、

視覚障がい者の方に配慮する

■芝生エリア

フラットな広場

■にぎわい・防災ひろば

木をなくして大きな広場

空間とする

■出入口

出入口を減らす

■その他

・パーゴラを増設

Dグループ

■遊びひろば

・熱くならない

木製の遊具

■出入口

出入口を減らす

■植栽

・サクラは複数種植栽する

・暑さ対策で高木を植える

■トイレ

最低限のスペックのトイレ

■にぎわい・防災ひろば

一体的に整備する

■にぎわい・防災ひろば

開放感のあるスペース

■イベントエリア

・散水栓を設置

・ボール遊び対策

■その他

・パーゴラの設置

・テーブルベンチを設置

・木陰にベンチを設置

・時計の設置

意見交換② 平面プラン案を踏まえた公園の活用について



■ 水害を含めた防災拠点として整備

■ 雨水タンクの設置

■ 毎日のラジオ体操

■ 地域でのゴミ拾い活動

■ イベント

■ コミュニティ農園や花壇の管理 など

今後、ワークショップでまとめた整備案を別途お示しする予定です。